火災損害申告書Ⅱ

|  |
| --- |
| 火災番号※　　　　　　　　年　　　　　号 |
| 受付年月日※　　　　　・　　・　　 | 扱者 |

　 　年　 　月　 　日

（申　告　先）

安芸高田消防署長

申告者　住 所

職 業

氏 名

電 話（　　　　　）　　　　－

火災の損害を次のとおり申告します。　　　　　※　自署の場合、押印の必要はありません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| り災日時 | 　　　　　年　　　　　月　　　　　日 | 　　　　　時　　　　　分ごろ |
| り災場所 | 安芸高田市　　　　　　　町　　　　　　 | 　　　　番地 |
| り災物件と申告者との関係 | 占　有　者　　　　　　　　管　理　者　　　　　　　　所　有　者 |
| り災物件（車両・船舶・航空機・林野）詳細 |
| 運転者、船長・機長氏名 |  | （　　　　歳） | 車両・船舶・航空機の名称・年式 | （　　　　　　cc・ton） |
| 車両・船舶・航空機の種別等 |  |  | 車両番号 |  |
| 購入（建造）年月 |  |  | 国籍 |  |
| 購入（建造）金額 |  | 千円 | 林野焼損面積 |  |  | アール |
| 物件（本体）焼損箇所焼損状況 |  |
| り災の程度 | 物件名 | 数量 | り災の区分 | 損害見積額 | ※摘要 |
| 物件本体 |  | 焼き・消火・爆発・その他 |  |  |
| 積荷 |  |  | 焼き・消火・爆発・その他 |  |  |
|  |  | 焼き・消火・爆発・その他 |  |  |
|  |  | 焼き・消火・爆発・その他 |  |  |
| 火災保険 | 対象区分 | 契約会社名 | 契約年月 | 契約保険金額 |
| 物件本体 |  |  |  |
| 積荷 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 摘要 |  |

（注意）　記入に際しては、裏面の注意事項、記入要領を必ずお読みください。

注意事項

　１　この申告書は、消防法第３４条に基づいて提出を求めるものです。

　２　※欄は記入しないでください。

　３　この申告書は、火災損害などの資料とするため、早急に提出をしてください。

　４　虚偽の申告をされたときは、消防法の規定により罰則を受けることがあります。

記入要領

　１　申告者の職業は、具体的に記入してください。

　　（例）　自動車セールスマン、○○作業員、薬局経営、沿岸荷役業

　　　　　　小学校教諭、船舶貸渡業

　２　車両・船舶・航空機の名称・年式欄の記入は、例にならってください。

　　（例）　マツダ○○・平成１５年式　　　１，３００cc

　　　　　　ひろしま丸　　　３，０００ton

　３　車両・船舶・航空機の種別等欄の記入は、例にならってください。

　　（例）　普通乗用自動車、自動二輪車、貨物船、はしけ、旅客機

　４　車両番号は、ナンバープレートの表示をそのまま記入してください。

　５　物件（本体）焼損箇所・焼損状況欄は、申告者が焼損状況を確認した範囲で詳しく記入してください。

　６　り災の区分欄で、焼き、消火、爆発、その他の意味は次のとおりです。

　　「焼き」…………燃えたもの、熱で壊れたもの、煙で汚れたもの。

　　「消火」…………消火の水で濡れたもの、消火のために壊れたもの。

　　「爆発」…………爆発により壊れたもの。

　　「その他」………搬出又は避難の際に壊れたもの。

　７　その他不明な点がありましたら

　　　安芸高田消防署　　　　　電話（0826－42－0931）　担当（　　　　　　）

　　へお問い合わせください。